



教育推進室だより

第 18 号

平成 30 年 12 月 14 日
武蔵野市教育委員会
指導課教育推進室

目指す方向を一にして「選択と集中」を！

指導課長 秋山 美栄子

2020 年度から新学習指導要領が全面実施となるため、各学校ではその準備が着々と進んでいます。小学校英語やプログラミング教育にどうしても目が行きがちですが、本丸はそこではありません。「主体的・対話的で深い学び」の実現、そしてそのことにより、予測困難な時代を生き抜いていく資質・能力を子どもたちに確実に育んでいくことです。知識や技能をただ蓄えさせるのではなく、身に付けた知識や自らの経験を総動員して新たに創造したり課題解決を図ったりする力を育むような授業を、全教員が行っていかなければなりません。教材研究や授業の工夫をすることは、教員にとって最も楽しい作業であり、やりがいのある仕事ですが、そのためには時間が必要です。その時間をどうやって生み出すかが、今、大きな課題となっています。

これまで各学校で取り組んできた教育活動には全て価値があります。しかし、時代とともに子どもたちに求められる資質・能力も変わってきているため、特に重要な教育活動を選択し、そこに教員の力を集中させていく勇氣が必要なのだと思います。ただ、個々の教員がばらばらに選択をしても子どもたちの力を育むことにはつながりません。学校として育成したい資質・能力を明確にした上で重点化を図ることが大切です。変革期にはどうしても労力がかかりますが、その手間を惜しまず「選択と集中」を行うことが、効率的かつ質の高い教育を実践することにつながると、私は考えています。

本市においては、地域コーディネーターの活躍が定着しつつあります。教職員はもとより、地域コーディネーターの力も借りて保護者・地域も含めた全ての人が目指す方向を一にして、自校が大切にしたいことに重点化を図った学校教育を推進していくことを期待し、可能な限り支援していきます。

東京都教育の日

※東京都教育委員会は、教育の充実と発展を図るため、毎年 11 月の第一土曜日を「東京都教育の日」と定めています。

環境まちづくりコーディネーターの鈴木圭子さんへ 東京都から感謝状が贈呈されました。

東京都教育委員会は、これまで長期間にわたり継続して学校における学習活動の支援や地域における児童・生徒の健全育成活動を続けている団体及び個人に対して感謝状を贈呈しています。

今年度は、市立第三中学校で長年緑化活動を推進されている鈴木圭子さんの功績が認められました。11 月 3 日の贈呈式では、77 団体中、環境整備部門代表として感謝状を授与されました。



鈴木圭子さん

第13回むさしの教育フォーラム

11月4日(日)武蔵野スイングホールにて開催しました!!



大野田小 伊部教諭による発表の様子

「小中連携教育研究協力校合同報告会」

毎年様々なテーマで開催している教育フォーラムですが、今回は小中連携教育研究協力校合同報告会として開催いたしました。

小・中学校の新しい学習指導要領においても、義務教育9年間の学びを円滑に接続していくことが示されているところです。

市内11校の小・中学校が小中連携教育研究協力校として2年間テーマごとの取組を推進し、その成果と課題について報告しました。

研究協力校と研究課題

第四小学校
一部教科担任制

桜野小学校・第二中学校
小・中学校教員の相互乗り入れ授業

第二小学校・第六中学校
学級・教科担任と学習指導員による
ティーム・ティーチング

井之頭小学校・第一中学校
学校行事及び開かれた学校づくり協議会の
合同実施

境南小学校・第五中学校
特設教科 武蔵野市民科

大野田小学校・第四中学校
小・中特別支援学級の合同実践



第二小学校、第六中学校による発表の様子
寸劇のスタイルで田極校長は生徒役、保護者も熱演!

総勢151名の方々にご来場いただき、スイングホールがほぼ満席となりました。

保護者を交えた寸劇形式の報告や、授業風景の上映など、臨場感のある内容で、今後の小中連携を充実させていくための方策について、学校、地域、保護者が一体となって考えるよいきっかけとなりました。

武蔵野市中学校部活動在り方検討委員会

武蔵野市中学校部活動在り方検討委員会は、教員の多忙化の解消、効率的・効果的な部活動の運営、指導内容の充実並びに部活動の継続性を図ることを目的として、武蔵野市立中学校における部活動の在り方を検討するため、今年度、設置されました。

委員は、校長、副校長を含め市立各中学校の先生方、また、武蔵野市体育協会や武蔵野生涯学習振興事業団の方です。

これまで、4回の委員会を開催し、委員からは、中学校の教員が部活動に多くの時間を割いていることや休養日の設定などの現状及び課題について、多くの意見をいただきました。また、本市の中学校部活動の基本方針の策定に向けて、活動時間や休養日の設定、部活動指導員の導入に向けての課題、市内中学校総合体育大会の在り方についての意見交換等を行ってきました。

今後は、今年度中の策定を目指して準備している中学校部活動の基本方針の内容や中・長期的な視点からの市立中学校の部活動の在り方などについて、意見交換・協議を行っていく予定です。

武蔵野市には3名の指導教諭がいます。 模範授業を参観してみませんか？

指導教諭は、その教科指導における高い専門性と優れた指導力を活用し、教員全体の授業改善への意欲と学習指導力の向上を図る目的で設置された職です。

模範授業の公開時には、授業のポイントや指導技術について、参加者との意見交換や指導・助言も行います。毎日の授業づくりの参考を得る絶好の機会です。



大野田小学校

阿比留 志乃指導教諭

■実施日時

1月11日(金) 13:40～

■算数 第5学年

「比べ方を考えよう」



第二中学校

杉田 あゆみ指導教諭

■実施日時

1月18日(金) 13:30～

■国語 第1学年

「今に生きる言葉 故事成語」



桜野小学校

大村 幸子指導教諭

■実施日時

2月14日(木) 13:45～

■国語 第2学年

「お話を想像しながら読もう」

～ 参観のお申し込みは自校の副校長まで ～
(地域の方で参観を希望する場合は、当該校の副校長にご連絡ください。)

平成30年度

「中学生の職場体験」が終了しました!!

「中学生の職場体験」は、次の3点を目的としています。

- ① 働くことの意義を考え、自分の将来を見つめる機会とする。
- ② 社会の一員としてマナーを身に付け、自分で判断し行動する力をつける。
- ③ 地域の人との交流を深め、地域の一員としての自覚をもつ。

「中学生の職場体験」を実施するためには、地域にある様々な商店や会社、公共機関などの協力が必要です。

今年度は各校の地域コーディネーターが連携し、会社や商店と交渉して新規の受入先を開拓してくださいました。

体験した中学生からは、「笑顔で明るく、相手に伝わるように挨拶するようにした」「お客様に信頼されることが大切だと思った」「職場の人とのコミュニケーションが大事」などの感想が聞かれました。受入先からは、「初めて中学生を受入れたが、まじめに取り組んでくれた」「職場の環境に慣れる努力をしていた」などの感想をいただきました。

第六中学校

「中学生職場体験」の様子



いつもはお客さんですが、
今日は店員として商品陳列を体験
@ファミリーマート



センス良く着せられたかな
@洋服の青山

平成 29・30 年度

武蔵野市教育研究奨励校 研究発表会

平成 30 年度は以下の通り、研究指定校の研究発表会を行います。後日、各学校の研究報告リーフレットや学習指導案、ワークシート等の電子データを教育推進室ホームページやMS I Sに掲載いたしますのでご活用ください。

本 宿 小 学 校 【国語科】

平成 31 年 1 月 25 日 (金)

－ 研 究 主 題 －

ものの見方、考え方を広げ深め
言語を通して表現できる児童の育成
～国語科において「読む力」と「書く力」を
両輪とした考えさせる授業を通して～

－ 講 師 －

東京女子体育大学 教授・学長補佐
田中 洋一 先生

第 三 小 学 校 【国語科】

平成 31 年 2 月 7 日 (木)

－ 研 究 主 題 －

自分の思いや考えをもち、深める児童の育成
～主体的・対話的で深い学びの実現を通して～

－ 講 師 －

明星大学 教授 白石 範孝 先生

10 月 17 日 (水) には、第四中学校が東京都教育委員会スーパーアクティブスクール指定校として下記の研究報告を行いました。(後日、教育推進室ホームページやMS I Sに掲載)

研 究 課 題	研 究 主 題 及 び 講 師
中学校体力向上	体力・運動能力の向上による心身の調和のとれた活力ある生徒の育成 国士舘大学 教授 田口 康之先生

～ 地域で活躍している団体紹介 <その 16>

地球温暖化・太陽光発電

NPO むさしの市民エネルギー
NPO 太陽光発電所ネットワーク

温暖化や自然エネルギーについてきちんと学ぶ機会はなかなかありません。図や動画による解説、質問形式のアクティブな講義のほか、太陽光パネルの実物に触れたり人力発電に挑戦したり、体も使って学び、自分たちの未来のための解決策を子どもたち自身が考えます。昨年度は小・中 4 校で実施させていただきましたが、たいへん好評でした。保護者の方にもぜひ見ていただきたい授業です。

■プログラム例 (標準 2 時限。1 時限の短縮版も可能。)

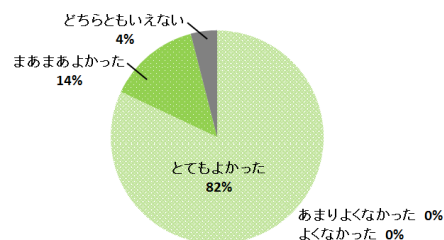
- 第 1 部 講義 温暖化、自然エネルギーの基礎
太陽光パネルの実物を観察、発電実験
- 第 2 部 体験 自転車発電で 80W 発電に挑戦。
ソーラーカー競争、ソーラータウン模型
- 第 3 部 発案 「温暖化を止めるには…」を自由な発想で
アイデア出し・グループ論議・発表

■対象学年：小 4～中 3。(学年により用語や内容調整)

出前授業いたします



2100 年の天気予報
東京は 44℃ !!



■今日の授業はどうでしたか？ 聖徳学園 小 4

詳細については教育推進室、または太陽光発電所ネットワーク 田中(環境省 地球温暖化コミュニケーター)へお問合せください。電話：070-6557-7984 メール：genco2.180@gmail.com

教育推進室だよりにお気付きの点やご意見がありましたら、教育推進室までお寄せください。

教育推進室 : 電話 0422 (60) 1241